



健康社会学研究会

ニューズレター No.54

発行:健康社会学研究会

事務局:〒504-8511 岐阜県各務原市那加桐野町5丁目68 東海学院大学健康福祉学部 森川研究室

TEL:058-389-2200(315) FAX:058-389-2205 E-mail:healpro@tokaigakuin-u.ac.jp

ニューズレターNo.54/2009年4月 編集担当:松岡正純

総会出席と委任状提出のお願い

平成21年度総会を来る5月30日(土)第43回健康社会学セミナー終了後に開催します。

同封された総会議案書をご持参のうえ、ご出席いただければ幸いです。

ご欠席の方は、お手数をおかけしますが5月29日(金)までに委任状を事務局まで送付いただくようご協力をお願い致します。

健康社会学研究会 代表 松岡正純

第43回健康社会学セミナーのご案内

原点である 地域 を再び見直してみよう

～地域を「みる」、「知る」、「語る」～

日時:平成21年5月30日(土) 13時30分～17時(受付13時～)

場所:日本子ども家庭総合研究所3階 第1会議室

会員:無料、非会員:2,000円(非会員の方は事務局までお申込みください)

開会:13時30分

基調講演:13時35分～14時45分

社団法人地域医療振興協会ヘルスプロモーション研究センター
常勤顧問 岩永俊博

コーヒープレイク 14時45分～15時

シンポジウム:15時～17時

コーディネーター 臺 有桂(横浜市立大学医学部看護学科准教授)

シンポジスト 古川馨子

(静岡県牧之原市健康増進部健康づくり室 保健師)

木本真理子

(茨城県常総市地域包括支援センター 管理栄養士)

セミナー終了後、同会場にて平成21年度総会を開催いたします。

また、懇親会を総会終了しだい広尾駅周辺で開催します。

2月 月例会開催報告

日時：平成21年2月7日(土) 15:00~17:00
 場所：日本子ども家庭総合研究所会議室

テーマ：住民と共に踏み出した第一歩～
 ー市町村歯科衛生士の涙と汗の奮闘記～
 報告者：高澤みどり(千葉県市原市保健センター歯科衛生士)

高澤氏の今回の発表では、地方自治体における健康日本21の市町村計画(歯科分野)の「取り組みの現状」「課題」「工夫して成功したこと」「ジレンマ・苦悩していること」などの報告がありました。

その後、参加者からの意見交換や質疑応答が活発に行われ、色々な場で活躍している多様な職種の参加者たちからの有意義な情報交換となりました。

今回の月例会は、歯科分野の題材をもとに、「他職種・他分野との連携」「データ活用で市民とスタッフを動かすには」「市民が自ら参加する事業運営」「自分から地域の人々へ、健康づくりの視点を変える意識変革を起こすためのノウハウ」「同職種間のネットワークづくり」などについて、全員で考えることができる機会となりました。

(文責：鈴木)

住民と共に踏み出した第一歩
 ～市町村歯科衛生士の涙と汗の奮闘記～

市原市保健センター
 歯科衛生士 高澤 みどり

平成21年2月7日(土)
 健康社会学研究会 月例会

人口：279,944人(2009年1月1日現在)
 面積：368.20平方キロメートル
 昭和38年市原市誕生
 昭和42年現在の市原市となる一市、一二次医療圏、一保健所、一歯科医師会
 歯科衛生士：3人
 保健師：30人(うち8人は4箇所)に駐在)
 栄養士：4人 事務職：10人

健康いちばら21
 市原市民の健康づくり計画

健康な身体は口腔から、笑顔の8020をめざしましょう。

『健康いちばら21』

- ◎ 市原市民の健康づくり計画
- ◎ ヘルスプロモーション(健康な地域づくり)の視点
- ◎ 市民・行政・地域がともに取り組む
- ◎ 平成17年度(2005年度)～平成22年度(2010年度)

➢ 栄養と食生活
 ➢ 身体活動・運動
 ➢ 休養・心の健康づくり
 ➢ たばこ
 ➢ 歯の健康

『歯の健康』テーマ

健康な身体は
 口腔から、
 笑顔の8020を
 めざしましょう!

健康課題

- ◎ 中年期以降、加齢に伴い自分の歯が減少している
- ◎ 幼児期・学齢期のむし歯のある子どもが多い
- ◎ 学齢期の歯肉要観察者や、成人期の歯周疾患を有する人が多い

歯の健康に関する数値の推移(2005年度～2010年度)

歯の健康に関する数値の推移(2005年度～2010年度)

4年間でみてきたものは?

- ◎ フッ化物応用の推進
 - フッ化物配合歯磨剤利用者の増加
 - フッ化物歯面塗布経験者の増加
 - フッ化物洗口実施施設の増加
- ◎ 幼児のむし歯の減少
- ◎ その他は・・・?
- ◎ 21年度は評価の年・・・

むし歯の減少・・・その理由

- むし歯が多いという共通認識
- 他市町村に比べてフッ化物応用が遅れている事実
- 遅れているなら追いつけ追い越せ！
- 「健康日本21」「健康ちば21」
- フッ化物洗口ガイドライン
- ネックは歯科医師会???
- 著名人(?)を招いての研修会
- フッ化物応用に関する研究・学会発表
- 「つよい歯応援マップ」住民への情報提供
- 患者さんの保健行動から歯科医師へ

9

市原市地域歯科衛生士交流会



市内の歯科医院に勤務する歯科衛生士や、健診に従事する歯科衛生士等と同じ市民や患者に接する者として、共通認識を持てるように情報交換や研修会を年に2回開催。

市原市フッ化物洗口推進研究会

学識経験者・歯科医師会・校長会・看護教諭部会・教育委員会・幼稚園・保育所関係者が円卓会議で共通認識を持つ



モデル事業で立ち上げたが、現在は市単で開催

11

市原市むし歯予防フォーラム



基調講演
実施施設からの報告
市内の関係者だけでなく他市町村の関係者も出席
今年度は他都市歯科医師会にも周知し開催予定



市原市フッ化物洗口事業報告会

心も体もいきいき講座 開講式



平成20年8月27日(木)
13時～16時
市原市保健センター
3階 集団講義室



定員90名のところ
応募申込日の次の日には定員に達してしまっ
どの大盛況!

13

『健康いちばら21』ワーキンググループ



14

スマイルアップちば体操



(社)千葉県歯科衛生士会では、平成19年度千葉県から「健口体操普及事業」の委託を受け千葉県民が、おいしく食べ、歌ったり、笑ったり、元気でいきいきとした生活を送ることができるようにオリジナルの健口体操を作成しました。



15

(仮)8020応援隊育成講座



健康づくり講座『心も体もいきいき講座』に参加した方に特別に研修会を開く
12名が研修
サポート歯科衛生士5名も参加



アイスブレイキングで自己紹介とグループ分け

ジレンマ

- 対人サービス以外の仕事に対する風当たり
- 他職種との連携
- 歯科保健事業のメリット、デメリット
- 事業の評価
- 住民参加
- 歯科医師会との関係
- 県内での歯科衛生士のネットワーク
- 仕事の能率の悪さ?

17

是非お聞きしたいこと!



●住民参加

世間におくれること数年、やっと住民参加のような第一歩を踏み出したところ・・・さて、この先は?

●事業評価

事業が楽しかった、何だかいい雰囲気、で終わっては次につながらない。アドバイザーがほしいけどお金はない。研究はしたいけどどうしたらいい?

18

事務局からのお知らせ

事務局住所変更のお知らせ

事務局の連絡先が変更になりました。お書換えのほどよろしくお願ひいたします。

<旧連絡先>

住所：504-8504

岐阜県各務原市那加桐野町 2 43

東海学院大学短期大学部森川研究室内

Tel：058-382-1148（内線 315） Fax：058-383-5455

E-mail：healpro@tokai-wjc.ac.jp

<新連絡先>

住所：504-8511

岐阜県各務原市那加桐野町 5 - 68

東海学院大学健康福祉学部森川研究室内

Tel：058-389-2200（内線 315） Fax：058-389-2205

E-mail：healpro@tokaigakuin-u.ac.jp

平成 21 年度会費納入のお願い

平成 21 年度までの会費を
これからご納入の方へ

平成 21 年度の会費をご納入済みの方へ

504-8511

岐阜県各務原市那加桐野町 5-68

東海学院大学健康福祉学部

森川 洋 様

平成 21 年度会費払込票在中

504-8511

岐阜県各務原市那加桐野町 5-68

東海学院大学健康福祉学部

森川 洋 様

平成 21 年度会費納入済み

封筒の宛名ラベルには、上記の
ように「平成 年度払込票在中」
と記載されています。

宛名ラベルには、「平成 21 年度
会費納入済み」と記載されてい
ます。

<会費納入先>

郵便振替：00100 - 8 - 41025

銀行口座：

みずほ銀行広尾支店 普通 1842122 健康社会学研究会 代表 松岡正純

十六銀行日野支店 普通 1238746 健康社会学研究会 代表 松岡正純

ゆうちょ銀行（金融機関コード：9900）当座 ○一九店（ゼロイチキュウ店：店番019）
0041025 ケンコウシャカイガクケンキュウカイ

年を追うごとに、会費納入率が上がっております。特に昨年度は、自動退会者がゼロでした。ご協力いただき大変ありがとうございました。